

安全と健康

安全衛生・健康に関する基本理念

当社では安全と心身の健康の確保を最も重要な経営課題の1つと位置付け、全ての事業活動において安心で働き

やすい職場環境を確保します。

安全衛生の取り組み

当社では上記基本理念に基づき、安全衛生宣言を定めて企業活動を展開しています。

- 安全衛生宣言**
- ①安全衛生に関する法律、社内規定を順守します。
 - ②「安全は全てに優先する」を心に刻み、一人ひとりが「安全最優先」で行動することを徹底します。
 - ③当事者意識を持って活動に取り組み、全員参加で相互啓発型の安全文化の醸成を図ります。

推進体制

安全健康推進部担当本部長を議長として、取締役社長・労働組合委員長・国内事業場の全工場長および国内外子会社社長が出席する中央安全衛生委員会(4回/年)を組織し、安全衛生に関する諸施策の報告・審議を行い、その結果を取締役に報告しています。

中央安全衛生委員会の審議結果に加えて、年初の社長メッセージや社内報による安全情報の発信を繰り返し実施することで、全社一丸となって活動を推進しています。またサプライヤーについても、調達連絡会などを通じて定期的に各種関連情報の共有化を図っています。

目標と実績 [グローバル]

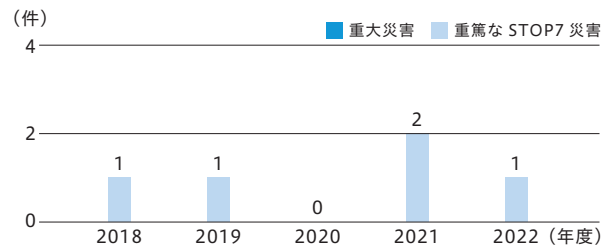
当社で働く全ての人々が、出社した時の元気な姿で帰宅できることが会社の責務であるとの考えから、グローバルで重大^{※1}災害・重篤^{※2}なSTOP7^{※3}災害件数0件を目標に掲げ、各種諸施策を推進しています。2022年度は「挟まれ・巻き込まれ」災害の防止に向けて、「危険源の排除、危険源との隔離、自動化等による「本質安全化」対策への移行」を重点施策に掲げ活動に取り組んでいます。

※1 重大:死亡

※2 重篤:被災者の身体の一部(または機能)を失った状態

※3 STOP7:大きなケガが起こる可能性がある7つの事象①挟まれ・巻き込まれ②重量物③墜落・転落④感電⑤車両⑥高温物・爆発・ガス⑦切断

グローバル重大災害・重篤なSTOP7災害発生状況 (請負会社・工事業者含む)



国内外子会社の安全確保

国内外子会社の安全・防火レベルの見える化と弱点の底上げを目的に、2020年度より「SFPM(安全防火カルテ)」を展開しています。

国内子会社には3回/年(13社:計39回)の現地現物による監査・支援を実施、海外子会社には今年度より重点指導会社を設定し、動画や各種資料を活用したWeb指導

会を1回/月(2社:計15回)の頻度で行い、安全・防火レベルの向上に努めています。



国内子会社の現地現物監査・指導



海外子会社のWeb指導会

健康経営の取り組み

当社で働く全ての人が心身ともに健康であり続けるために、健康経営活動を推進しています。

健康宣言 ～「限らない創造 社会への奉仕」実現のために～

- ①従業員の健康を重要な経営資源と考え、安全と心身の健康を最優先する組織風土を醸成します。
- ②従業員がいきいきと働けるよう、明るく活気ある職場、人づくりに取り組みます。
- ③従業員と家族の健康増進を図るため、健康意識を高め、疾病予防に取り組みます。

推進体制

中央安全衛生委員会の下部組織として、健康経営の拡充を目的に「健幸推進協議会」を年4回開催しています。この協議会では健康だけではなく、「幸せ」に働くことを目指し、安全健康推進部を事務局に、産業医・人事部・健康保

険組合・労働組合が一体となって、健康経営・幸福経営活動の協議を行っています。また、協議・決定事項は各事業所の安全衛生委員会へと展開しています。

健康経営活動における「健康チャレンジ8」の取り組み

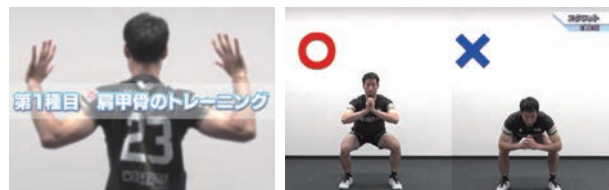
従業員一人ひとりがいきいきと健康に働けることを目指し、健康経営に取り組んでいます。

KPIとして定めている「健康チャレンジ8^{*}」のうち、ポイントの低い「ストレス・睡眠・運動」を2022年度の重点項目と定め、運動促進動画の配信など各種取り組みを実施しました。

これらの活動が評価され、スポーツ庁よりスポーツエー

ルカンパニー2023、経済産業省が推進する健康経営優良法人2023(ホワイト500)の認定を受けました。

※健康チャレンジ8:体重・朝食・飲酒・間食・禁煙・運動・睡眠・ストレスの8項目



ウルフドッグス名古屋の選手による運動動画

女性の健康保持・増進に向けた取り組み

働く女性の健康を支える活動の一環として、管理職と女性従業員に対し「女性の健康講演会」を初開催。2023年3月には「女性の健康週間」イベントとして食堂での特別メニュー(ピンクリボンランチ)の提供や各種情報提供を実施。また、乳がん・子宮がん検診の重要性を啓発する個別レターや啓発グッズの送付も行いました。

これらの活動を評価され、厚生労働省が推進するがん

対策企業アクションより、がん対策推進パートナー賞(情報提供部門)を受賞しました。



がん対策推進パートナー賞「情報提供部門」受賞楯



ピンクリボンランチ一例

地域社会貢献

当社は、経営理念にもある「良き企業市民」であるべく「社会福祉」「環境保全」「青少年育成」「地域防犯」の4つの重点分野を中心にグローバルでの活動を積極的に行っています。こうした中、2023年2月には当社ボランティアサークル「車イスドクターズ」が長年の地道な活動を評価され、第2回クルマ・社会・パートナーシップ大賞にて「選考委員特別賞」を受賞いたしました。今後も社内で社会貢

献活動への参加機会を増やすとともに、地域のためになる活動を推進していきます。



車イスドクターズCSP大賞授賞式



車イスドクターズ修理のようす